

お仕事フェスタ 2024 参加報告



氏名 中藤 亮太
所属 株式会社 芙蓉コンサルタント
部門 建設部門

小学生～高校生を対象に開催されている愛媛県専修学校連合会主催の“お仕事フェスタ 2024”は“プロから仕事の話聞いて、体験して、自分の未来を発見しよう！”をテーマに毎年3月に開催されているイベントです。

初参加でした昨年度に引き続き、“技術士”という資格を広く知って頂く機会とするため、愛媛県技術士会と日本技術士会四国本部の共催という形で参加しましたので、ここに報告します。

■日時

令和6年3月16日（土）10：00～16：00、3月17日（日）10：00～16：00

■総来場者数（小・中・高校生対象※その他の方も入場自由）

約113名

■愛媛県技術士会参加メンバー

	3月4日（土曜日）		3月5日（日曜日）	
10：00～13：30	中藤	原田	中藤	小椋
	正岡	吉岡	日野	稲村※事前準備
13：00～16：00	中藤		中藤	原田
	岩佐		吉岡	小椋
	吉良		松村	

■会場の様子（アイテム愛媛大展示場）



■当日の対応と今後に向けて

今回も机上でのお仕事紹介を行う“職業ガイダンスブース”で技術士の紹介をさせていただきました。技術士ブースに説明を聞きにきてくださった方は、全部で113名と昨年度の2倍の参加者の方にお話を聞いて頂くことができました。

表1. 技術士ブース来場者内訳

	3/16 (土)	3/17 (日)	合計
小学生・中学生	36名	47名	83名
高校生	9名	7名	16名
その他未就学児・大人	5名	9名	14名
合計	50名	63名	113名

※保護者は含んでいない

今回は多くの学生にブースに興味を持ってもらい、その保護者の方にも“技術士”という資格を広く知って頂けるよう、“液状化”や“地層の重なり”の実験を準備しました。

小中学生の来場者の方は直近で発生した能登半島地震のことをよくご存じで、液状化の実験にも興味津々な様子が見受けられました。「“技術士”を持っている人は人が困っていることや不便に感じていることを色々と調査・研究して、それを技術力で解決できる国が認めたプロフェッショナルなんだよ」と紹介する中で、社会貢献できる資格であることを認知してもらえたのではないかと思います。



高校生の中には、「進みたい進路の中で“技術士”は活躍していますか？どのようにしたら技術士になれますか？」という具体的な質問をしてくれる学生さんもあり、将来このイベントに参加してくれた学生の方が技術士となって活躍してくれる日が来るのではないかと実感しました。



また、保護者の方には“技術士”という国家資格があることや21部門の多岐に亘った科学技術に関する専門家がいるということをパンフレットや資料で説明し、広く認識してもらえたいと思います。

技術士
Professional Engineer

技術士ってなに？
私たちの便利な社会生活は、さまざまな科学技術に支えられて成り立っています。
技術士とは「専門知識」「応用能力」「高い倫理観」を持った技術者に与えられる「国家資格」のことで、産業・経済や社会生活に対して科学技術上の問題点を発見し、それを解決することで社会に貢献しています。

技術士は産業や社会にかかわる科学技術のほぼすべての分野をカバーしている資格で、現在21の技術部門が設けられています。技術士は以下のような幅広い場所で、社会のためにその能力を生かして活躍しています。

- ・企業で働く技術士
- ・公務員の技術士
- ・教員や大学の研究者
- ・技術コンサルタント

また、技術士は国境を越えて外国でも活躍することができます。

技術士ってどうやったらなれるの？
大学などで専門的な勉強をして、まず「技術士補」と呼ばれる技術者になるといいよ。それから、仕事などで経験を積んで、国家試験を受けて合格すると技術士になれるよ。

くわしくは日本技術士会のホームページをみてね。

愛媛県技術士会の紹介

愛媛県技術士会は、愛媛で働く200人を超える、技術士・技術士補が会員になっています。
愛媛県技術士会では、会員どうしの交流をはかるとともに、定期的に講習会や見学会などを開催し技術や能力を高める努力をしています。

講習会
見学会
講習会
講習会

春と秋に開催する
技術士はさまざまな活躍をしています
いつか技術士に

想像以上の来場者があり、日本技術士会より提供頂いた“技術士学習ノート”や愛媛県技術士会の名前を入れた“ボールペン”は準備していたものを全て配布しました。配布したノベルティを使って頂くことで、色々な場面で技術士の名前を思い出してもらえるのではないかと思います。



当イベントは来年度以降も開催されると思いますので、次回はさらに趣向を凝らして将来の日本の科学技術を担う子どもたちが増えるきっかけになるよう、来年度以降も参加していきたいと思ひます。

最後に、準備に関わって頂きました愛媛県技術士会のメンバーの方には大変お世話になりました。引き続きご協力の程、よろしくお願い致します。

【技術士ブースの様子】

